

令和6年度(2024年度) 予算の概要

～「いのちと暮らしを守る」・「子どもが輝く社会に」・「越谷の未来を創る」 施策の実現に向けて～

圖財政課 ☎963-9115

一般会計・特別会計・病院事業会計・公共下水道事業会計の

総額 2,020億8,920万円

一般会計	1,157億円	(前年度比3.5%増)
特別会計	613億9,200万円	(前年度比3.4%増)
病院事業会計	145億2,980万円	(前年度比8.8%増)
公共下水道事業会計	104億6,740万円	(前年度比2.7%増)
総額	2,020億8,920万円	(前年度比3.8%増)

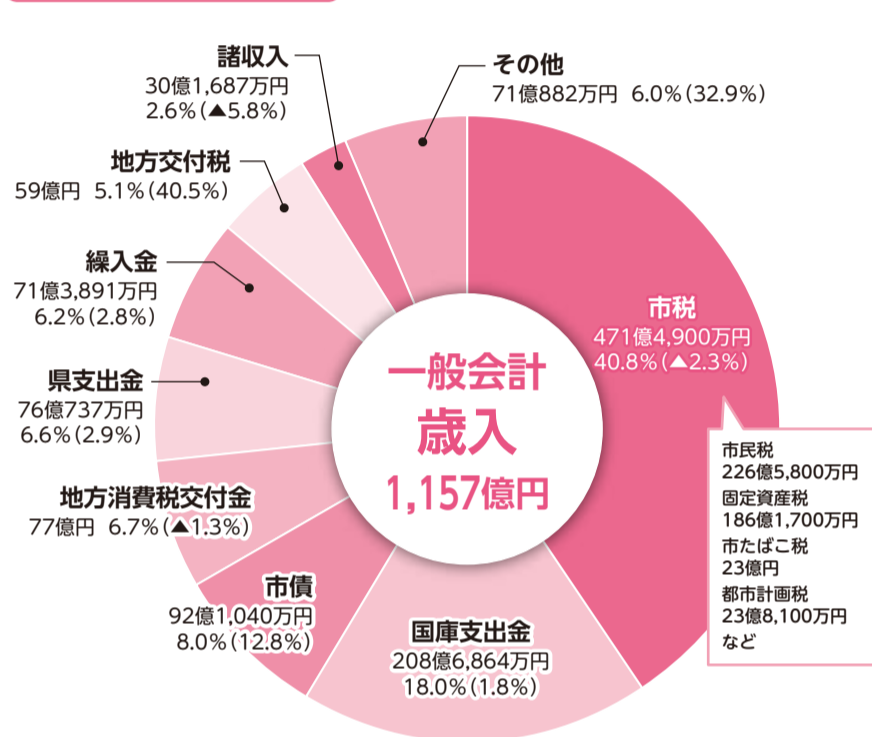
一般会計予算

歳入では、国の定額減税の影響などにより、市税の減収が見込まれます。

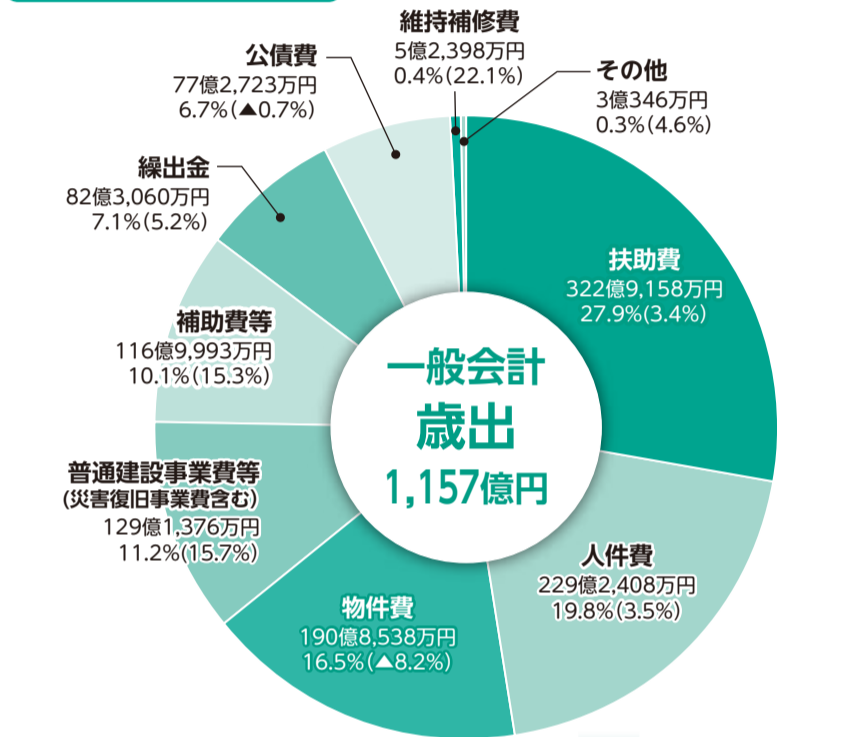
歳出では、少子高齢化などに伴う、社会保障関連経費の増加、公共施設等の維持・更新、激甚化する自然災害などに対応するとともに、「第5次総合振興計画」の着実な推進と、「いのちと暮らしを守る」、「子どもが輝く社会に」、「越谷の未来を創る」施策の実現に向けた予算としました。



歳入の内訳



歳出(性質別)の内訳



*歳入・歳出ともに表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります。%は構成比、カッコ内は対前年度比

市民1人当たりの予算額は、33万7,605円

福祉サービスに	職員の給与や議員報酬などに	市の借入金の返済に	学校、道路、公園等の建設などに	委託料や光熱水費などの管理費に	その他(負担金や貸付、補修費用などに)
9万4,225円	6万6,891円	2万2,548円	3万7,681円	5万5,690円	6万570円

市民1人当たりの市税負担額は、13万7,578円

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	事業所税	都市計画税
6万6,115円	5万4,323円	1,398円	6,711円	2,083円	6,948円

*市民1人当たりの金額は、令和6年3月1日時点の総人口(34万2,708人)を基準に算出

歳出を目的別に見てみると…

款名	予算額	構成比(%)	対前年度比(%)
議会費	5億8,249万円	0.5	▲0.3
総務費	109億4,927万円	9.5	▲7.9
民生費	555億2,864万円	48.0	6.5
衛生費	106億5,462万円	9.2	▲6.3
労働費	7,774万円	0.1	12.1
農林水産業費	6億3,332万円	0.5	▲23.3
商工費	4億9,261万円	0.4	16.7
土木費	97億7,089万円	8.4	5.3
消防費	39億9,335万円	3.5	▲0.2
教育費	151億2,782万円	13.1	13.6
災害復旧費	1万円	0.0	0.0
公債費	77億2,723万円	6.7	▲0.7
諸支出金	4,201万円	0.0	121.0
予備費	1億2,000万円	0.1	0.0
合計	1,157億円	100.0	3.5

*表示単位未満を四捨五入しているため、各費目の合計が合計値と一致しない場合があります

特別会計予算

総額613億9,200万円 (前年度比3.4%増)

特別会計は、特定の歳入歳出を、一般の歳入歳出と区別して経理するための会計です。

特別会計	前年度比(%)
国民健康保険	▲1.9
後期高齢者医療	11.8
介護保険	7.4
母子父子寡婦福祉資金貸付金	54.3
東越谷土地区画整理	0.0
西大袋土地区画整理	25.0
公共用地先行取得	▲20.8
計	3.4

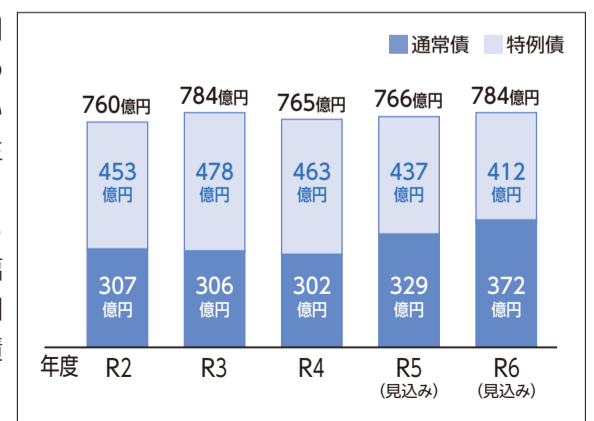
公営企業会計予算

病院事業会計	
収益的収入	130億6,300万円
収益的支出	130億6,300万円
資本的収入	10億5,420万円
資本的支出	14億6,680万円
公共下水道事業会計	
収益的収入	68億6,720万円
収益的支出	62億6,750万円
資本的収入	20億2,790万円
資本的支出	41億9,990万円

*各会計の資本的収支の不足額は、補てん財源から補てんします

市債(借入)残高の推移

学校や道路、公園などを整備するための借入金を市債といい、返済義務が発生します。市債には、公共事業を実施するための通常債と、臨時財政対策債など国の施策による特例債があります。



掲載した市役所各課の電話番号は直通番号です
市外局番は(048)です

振り込め詐欺などに注意!!
不審な電話を受けたら一人で考えず、家族や警察・市役所に相談しましょう